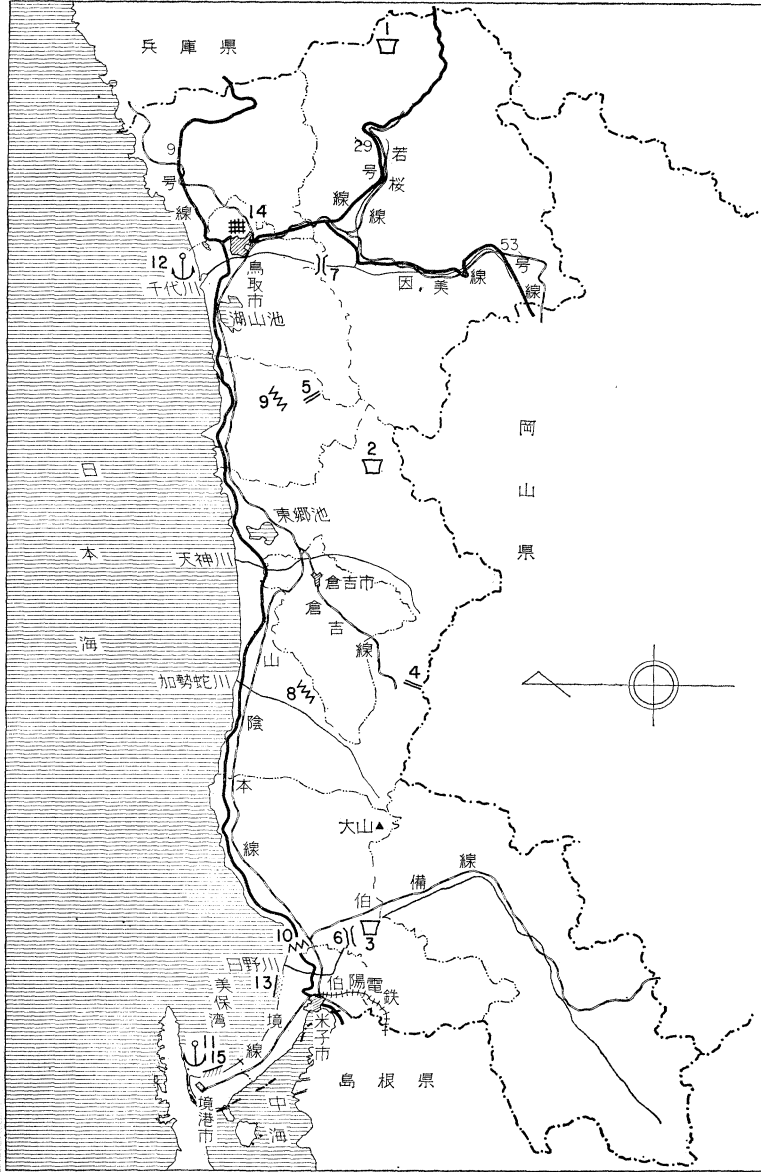


# 鳥 取 県



## 鳥 取 県 都 市 一 覧

(昭和 36 年 10 月現在)

都 市 名	市 制 施 行 日	面 積 (km <sup>2</sup> )	人 口
鳥 取	明 22. 10. 1	227.25	104 833
米 子	昭 2. 4. 1	79.77	94 808
倉 吉	昭 28. 10. 1	174.21	51 528
境 港	昭 31. 4. 1	20.76	32 714

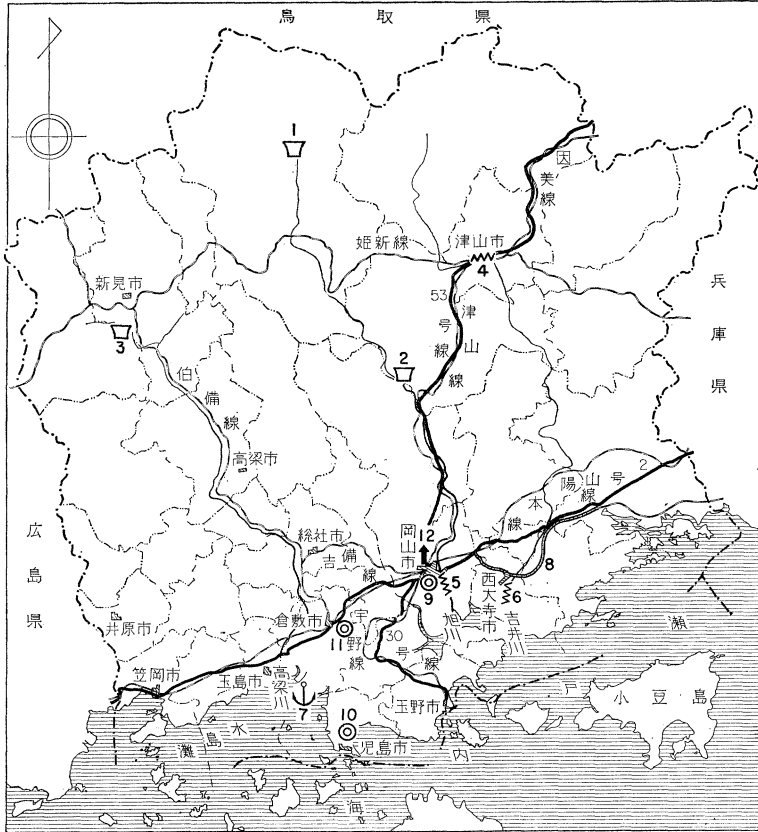
工 事 区 分	番 号	工 事 件 名
ダム 工 事	1	番米発電建設工事
	2	小鹿 ”
	3	幡郷 ”
道 路 工 事	4	道路改良工事
	5	”
橋 梁 工 事	6	八幡橋橋梁整備事業
	7	橋梁災害関連工事
河 川 工 事	8	災害復旧助成事業
	9	”
	10	中小河川改修事業
港 湾 工 事	11	港湾整備事業
	12	鳥取港改修工事
海 岸 保 全	13	皆生海岸浸食対策工事
都 市 計 画	14	鳥取火災復興 土地地区画整理事業
埋 立 工 事	15	港湾整備事業

各 県 別 建 設 工 事 案 内 ( 第 7 回 ) ● 中 国 ・ 四 国 地 方

位置および交通案内	工事々務所所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工業者	施工年月 竣工予定年月	備考
八頭郡若桜町大炊	番米発電所	124	ダム水路式	鳥取県	熊谷組外4	1958.10~ 1960.12	
東伯郡三朝町 {三朝 神倉}	小鹿 "	121	"	"	梅林土木外2	1953.4~ 1958.3	第1発電所 第2発電所 とも
西伯郡岸本町金廻	幡郷 "	26	水路式	"	境建設外	1951.11~ 1953.3	
東伯郡関金町山口	倉吉土木出張所	3	L=1620 m W=5 m	鳥取県	井木組外	1961.6~ 1961.12	
気高郡鹿野町鬼入道	鳥取 "	3	L=1788 m W=5 m	"	山本建設	1961.8~ 1962.3	稲常橋
米子市八幡	米子土木出張所	7	L=180 m W=6 m	鳥取県	栗林組外	1960~1962	
八頭郡河原町稲常	郡家 "	4	L=245 m W=4 m	河原町	三菱造船外	1960~ 1962.3	稲常橋
東伯郡東伯町	倉吉土木出張所	46	築堤護岸	鳥取県	中山土建外2	1959~1963	加勢蛇川
気高郡鹿野町	鳥取 "	16	"	"	馬野組外	1959~1963	河内川
西伯郡淀江町	米子 "	21	築堤護岸および河口処理	"	直営	1959~1969	佐陀川
境港市	第三港建境工事々務所	66	岩壁護岸, 物揚場浚渫	鳥取県		1961~1965	
鳥取市	米子土木出張所 鳥取 "	2	浚渫, 物揚場, 防波堤	"	阪神築港	1961~1965	直轄計画 中に付未着工
米子市皆生	建設省天神川事務所	207	コンクリート護岸工	鳥取県 建設省	建設省直営	1950~1969	35年度以降 は建設省へ 移動
鳥取市	鳥取市都市計画課	638	火災復興	鳥取県 鳥取市		1952.5~ 継続	
境港市	第三港建境工事々務所 米子土木出張所	343	背後地工業用地造成	鳥取県		1961~1965	未着工

# 岡山県

岡山県



## 岡山県の概要

### 高梁川総合開発事業（水島工業用水道）について

水島工業地帯は、旧高梁川廃川敷を戦時中に三菱重工業が航空機工場として開発したのが始まりで、現在では新三菱重工業、三菱石油、日本鋳業を基としたコンビナートを形成し、川崎製鉄の土地造成工事も開始され、この工業基地に対する工業用水は、今後の発展に大きく左右するものと勘案されるが、幸にして本工業基地は、高梁川が隣接して流れているのでこの河川から表流水と伏流水を、取水井により 122 200 m<sup>3</sup>/day の工業用水を取る第一期工事として、倉敷市西阿知地先を取水地点として、境外地に逆 L 型 9 基の取水井を設け延長 8 920 m φ 1 200 m/m の送水管で 70 m × 50 m × 3 m 2 基の給水池に導き、各工場に給水する計画をし工事中であるが、鉄鋼、重電機のコビナートが完成後は、日量 846 000 m<sup>3</sup> の工業用水が必要となり、これ等甚大な工業用水を補うため、より高度な総合開発計画を企画中である。

### 水島港および水島臨海工業地帯の将来

水島港（重要港湾）は、文化都市および大原美術館で名高い倉敷の街から南へ約 10 km の位置にあり、瀬戸内海は水島灘に面し、臨海工業地帯としての最適な条件がそろい、岡山県は、石油・鉄鋼・重電気を柱とするコンビナートを企画し、強力に開発整備を進めている地帯である。この計画の最終目標は、10 万 t 級タンカーを対象とし水深（-）16 m の航路、泊地を整備すると共に、約 3 500 万 m<sup>2</sup> の工業用地を造成しようとするもの

である。

なお工場の誘致状況は、三菱石油、日本鋳業が昭和 36 年夏に操業を開始しました、世界的な規模を誇る川崎製鉄は土地造成に着工しそして、東京製鉄、倉敷レイヨン、新三菱重工 etc が操業および着工を着々と進展している。

### 岡山市計画事業津島運動公園について

スポーツの塔という新しい公共造形で象徴される岡山市計画事業津島運動公園（知事施行）は、国鉄岡山駅より北西 2 km の位置にあり、また、昭和 37 年度には、国民体育大会開催の決定をみ、その主核となるこの総合運動公園の施設概要は、334 000 m<sup>2</sup> の園地に、野球場（センター 400 呎、3 万人収容スタンド）・庭球場（クレール 4 面、アンツーカー 2 面）・水泳プール（50 m 甲種公認）同補助プール（25 m）・飛込プール・徒渉池・陸上競技場（一種公認）同補助トラック（200 m）、軟式野球場・児童遊戯場（4 000 m<sup>2</sup>）、排球場（4 面）・蹴球場・体育館・芝広場（200 アール）・駐車場・自転車預場などをもち、そ

工事区分	番号	工事件名
ダム工事	1	湯原ダム
	2	旭川ダム
	3	高梁川総合開発事業河本ダム
河川工事	4	吉井川上流改修事業
	5	旭川改修事業
	6	吉井川改修事業
港湾工事	7	水島臨海工業地帯造成工事
鉄道工事	8	赤穂線 吉井川橋梁工事
	9	岡山市公共下水道築造工事
下水道	10	児島市公共下水道築造工事
	11	倉敷市公共下水道築造工事
	12	岡山県営総合グランド建設工事
公園緑地		

位置および交通案内	工事事務所所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工者	施工年月 竣工予定年月	備考
真庭郡湯原町湯本, 岡山市より中国鉄道バスにて湯原行終点	岡山県勝山土木事務所 真庭郡湯原	共同施設費 3 020 電気専用施設費 4 530 計 7 550	(諸元) 集水面積 256 km <sup>2</sup> 湛水面積 4 545 km <sup>2</sup> 地質 輝石珪岩, 型式 重力式越流型 高さ 70.0 m 長さ 194.37 m 体積 242 000 m <sup>3</sup>	中国電力	熊谷組	工事着工 1952. 8 発電開始 1954.11 工事竣工 1955. 3	
久米郡福渡町 岡山市より中国鉄道バス(湯原行)にて真名子	岡山県旭川第一貯水堰堤管理事務所 久米郡福渡町	公共事業費 1 445 発電事業費 3 500 計 4 945	(諸元) 集水面積 1 140 km <sup>2</sup> 湛水面積 4.21 km <sup>2</sup> 地質 石英片麻岩 型式 重力式越流型 高さ 45.0 m 長さ 212.0 m 体積 146 300 m <sup>3</sup>	岡山県	熊谷組	工事着工 1951. 1 発電開始 1954. 2 工事竣工 1954. 5	
阿哲郡哲多町 (国鉄伯備線 新見駅)	高梁川総合開発建設局 阿哲郡哲多町	公共事業費 651.6 発電事業費 1 439.7	我国 5 番目の中空重力式であると共に河川総合開発事業の一環とし水島工業用水事業とあいまって岡山県の発展の基源となっている	岡山県	大本組	1961~1963	(諸元) 集水面積 332.6 km <sup>2</sup> 湛水面積 0.8 km <sup>2</sup> 地質 花崗岩 高さ 60.0 m 長さ 250.0 m 体積 188 400 m <sup>3</sup>
津山市 (国鉄津山線 津山駅)	岡山県吉井川上流改修事務所 津山市伏見町50-1	580	$Q_{max}=1 800 \text{ m}^3/\text{sec}$ 改修延長 25.82 km 津山市内貫流のため特異堤を施工する	岡山県産業青年開発隊	直 営	1938~1969	
岡山市 西大寺市	建設省岡山工事事務所 岡山市小橋町	2 570	$Q_{max}=6 000 \text{ m}^3/\text{sec}$ 改修延長 30.42 km 岡山市内貫流のため特異堤を施工し $6 000 \text{ m}^3/\text{sec}$ のうち Dam で $1 000 \text{ m}^3/\text{s}$ 放流路角間川 $1 200 \text{ m}^3/\text{sec}$ を cut する	建設省	直 営	1958~1969	
西大寺市	建設省西大寺工事事務所 西大寺市新堀	10カ年計画 2 287.6	$Q_{max}=6 000 \text{ m}^3/\text{sec}$ $L=31.86 \text{ km}$ コンクリート Z 工法, 港岸壁	建設省	直 営	1945. 6~ 1970	
岡山県倉敷市水島(地先児島市塩生) (国鉄倉敷線, バスおよび市営水島鉄道)	岡山県水島港湾局 倉敷市水島福崎町	不 明	10万 t 級タンカーを対象に泊地航路を計画している 遠浅で地質良好のため	岡山県	阪神築港	1953~	A地区造成 (三菱石油 etc) 906 000 m <sup>2</sup> B地区造成 (日本鉱業 etc) 1 055 000 m <sup>2</sup> 以上完成 C地区 2 167 000 m <sup>2</sup> 造成施行中 D地区(川崎製鉄) 近日着工予定
西大寺市河本	大阪工事局 西大寺工事区	不 明	バウル レオンハルト工法による	日本国有鉄道	大成建設	1959. 4~ 1960.10	
岡山市内	岡山市水道局 岡山市大供	4 750	合流式活性汚泥法	岡山市	大本組	1952~1987	
児島市, 橋本, 小川, 下之町, 田之口	児島市役所内 児島市小川	790		児島市	秋山建設	1952. 7~ 1968. 3	第 1 期
倉敷市内	倉敷市役所内 倉敷市住吉町	290		倉敷市	星島組	1955. 2~ 1964. 3	第 1 期
岡山市津島 岡山駅より市内バス, スポーツセンター前	県総合グランド事務所 岡山市津島	580	岡山県総合運動公園 陸上競技場, 蹴球場, 野球場, 室内体育館, 水泳場その他	岡山県	P S 大林組 神崎組	1949. 5~ 1963. 3.31	

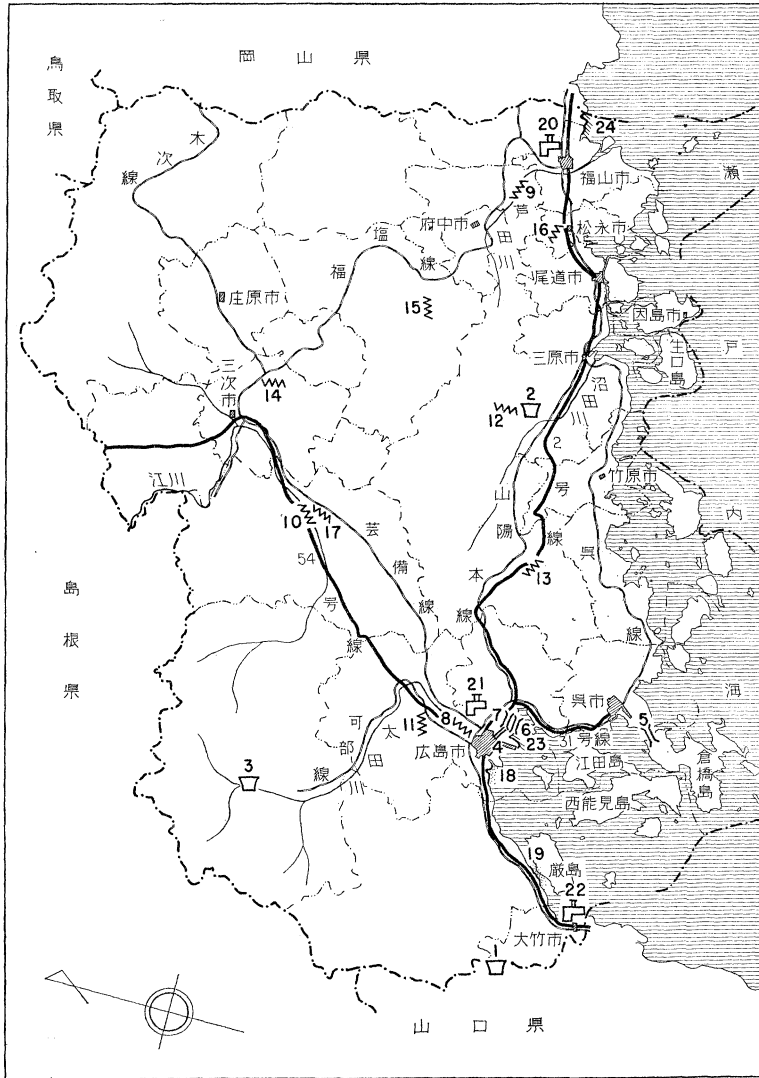
の特徴は、芝生広場を中央部にその周辺部を森林に仕立て、上記各競技設備を四周に配置する方法をとっている。しかしてこの運動公園は、明日の公共造形としての一つの道を示めしたものであろう。

#### 高梁川総合開発事業(河本ダム)について

高梁川は中国地方においても、有数の大きさを持つ河川で、下流部には広大な農耕地や現在飛躍的發展を遂げつつある臨海工業地帯をひかえている。そして国土総合開発計画に基く調査地域に指定された岡山県県政振興計画に織込まれ、昭和34年度より実施に移されたのである。本事業の河本ダムの必要性は、水島臨海工業地帯における各産業の伸展および工業土地の

造成など、また最近の状況は水資源高度の利用を必要とし、と同時に未改修区域の洪水による被害の防除対策を主旨とするもので、それは新見市金付、阿哲郡哲多町宮内河内地先に高梁川水系西川を横断して、高さ 60 m、有効容量 11 100 000 m<sup>3</sup> のえん堤を築造し満水面下 7.0 m のポケット (5 000 000 m<sup>3</sup>) を利用して計画洪水流量 1 000 m<sup>3</sup>/sec のうち 370 m<sup>3</sup>/sec を Cut して下流へは 630 m<sup>3</sup>/sec を流下した貯溜された容量を使用して、工業用水平均 1 992 m<sup>3</sup>/sec を原川に調節放流し下流の専用施設によってそれぞれ取水するもので、発電事業は最大 24 m<sup>3</sup>/sec、常時 5.5 m<sup>3</sup>/sec の水量を使用して最大出力 10 900 kW、常時出力 1 200 kW、年間 45 451 mWh の電力量を発電する事業である。

広島県



広島県土木建築部の目標

1. 交通運輸の基礎施設の整備

- (1) 中国縦貫道路および中国四国九州連絡道路の建設促進
- (2) 新広島バイパス（海田湾に架橋し呉国道のバイパスとする）の建設促進
- (3) 新広島国道（国道2号線のうち広島市東部地区の交通緩和のため）の工事の促進
- (4) 山陰地方と連絡する国道の整備と三原～呉間国道の工事促進
- (5) 広島港の1万t岸壁4バースの建設と上屋倉庫の整備
- (6) 福山港の大型外航船接岸施設
- (7) 広島空港（2種F級）を大型

機の発着可能に拡張

2. 河川総合開発

- (1) 小瀬川、椋梨川、芦田川のダム建設
- (2) 太田川東部（呉および広島市東部地区に給水）大竹、福山の各工業用水
- 3. 臨海工業地帯の土地造成
  - (1) 広島港東部（40万坪 東洋工業）同西港区（20万坪）
  - (2) 福山港東部（220万坪 日本鋼管）

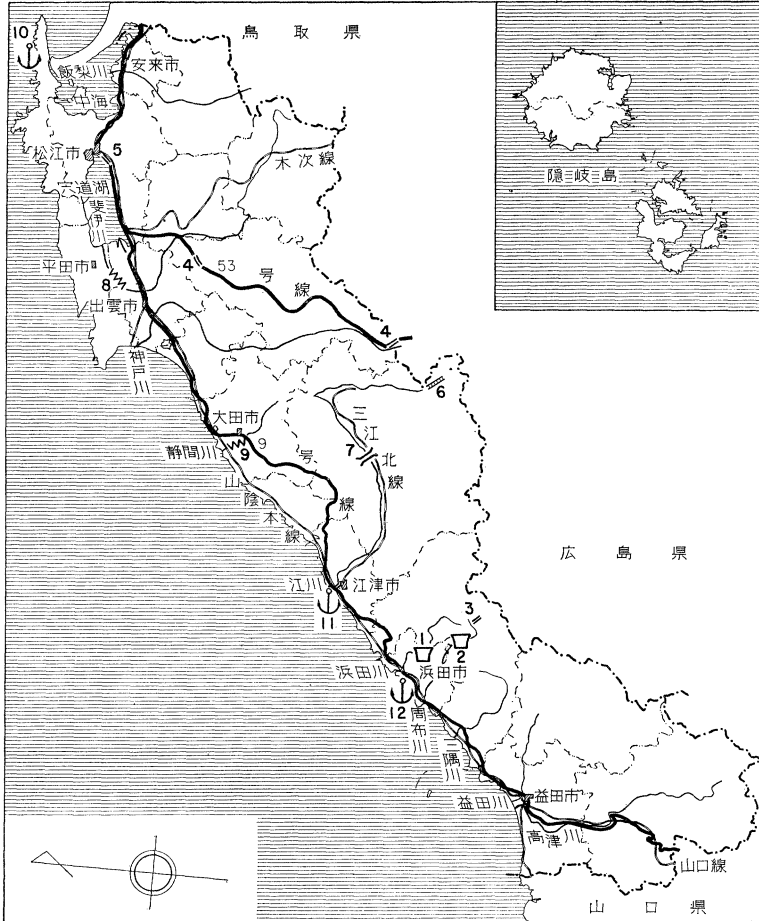
4. 都市計画および宅地造成

広島平和都市建設計画および都市改造事業

工事区分	番号	工事件名
ダム工事	1	小瀬川総合開発 小瀬川ダム
	2	沼田川総合開発 椋梨川ダム
	3	滝山川発電所(中電) 玉泊ダム
道路工事	4	新広島国道
橋梁工事	5	音戸大橋
	6	新広島バイパス
	7	黄金橋
河川工事	8	直轄河川 太田川
	9	〃 芦田川
	10	〃 郷川
	11	中小河川 安川
	12	〃 沼田川
	13	〃 黒瀬川
	14	〃 馬洗川
	15	〃 芦田川
	16	〃 本郷川
	17	小規模河川 戸島川
海岸保全	18	庚午海岸
	19	大國崎ヶ崎海岸
上水道および工業用水	20	福山市臨海工業用水道
	21	太田川東部工業用水道
	22	大竹市工業用水道
埋立工事	23	広島港東部地区土地造成(東工区)
	24	福山臨海工業地帯整備

位置および交通案内	工事々務所所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工業者	施工年月 竣工予定年月	備考
佐伯郡佐伯町浅原	佐伯郡佐伯町浅原	151	多目的ダム	広島県 山口県	奥村組	1957 より調査 1963.3 竣工予定	建設省委託
賀茂郡河内町小田		110	多目的ダム	広島県			
山県郡芸北町		433	既設堤高 57.8 m のものを 70.5 m に嵩上げを行なったもの	中国電力	郷 そ の 組 他	着手	完成 工費、発電 施設を含む
海田町～出汐町	広島市仁保町青崎	480		建設省			用地 売取
呉市警固屋通1丁目～安芸郡音戸町	安芸郡音戸町	36.2	総延長 1186 m 橋梁部 172 m (ランガーガーダー)	道路公団	呉造船 大造林 水野組	1959.4.1 1961.12.3	完成
広島市湖崎町～安芸郡坂町		17.0	総延長 4800 m 橋梁部 1000 m				調査中
広島市向洋～広島市湖崎		84.6	554 m				調査中
	広島市		放水路工事				工事中
	福山市		〃				〃
	三次市		〃				〃
	広島市	17	〃	広島県	錦建設		
	三原市	14	〃	〃	大友建設		
	西条町	17	〃	〃	城本組		
	三次市	18	〃	〃	直轄施行 一部請負		
	上下町	13	〃	〃	井上建設		
	福山市	12	〃	〃	新興土建		
	吉田町	12	〃	〃	東洋建設		
広島市庚午町	広島市	2.66	海岸保全	広島県	1工区 占部建設工業	1961.7.10 1962.2.3	工事中
佐伯郡大野町	佐伯郡廿日市町	2.2	〃	〃	2工区 昭和建設工業	1961.7.10 1962.1.4	〃
					1工区 藤崎建設	1961.7.10 1961.11.26	
					2工区 藤崎建設	1961.9.6 1962.2.2	
					3工区 藤崎建設	1961.11.16 1962.3.25	
福山市引野大津	福山市	285	福山市臨海工業地帯工業用水供給	福山市	未定	1961～1970	設計中
広島市～呉市	広島県	488	広島～呉臨海工業地帯 {工業用水 上水}	広島県	〃	1962～1968	〃
大竹市工業地帯	大竹市	55	大竹地区 〃	大竹市	〃	1961～1962	〃
広島市仁保町	広島市	83.34	工業用地造成	広島県	水野組	1961.4.1 1963.8.31	工事中
福山市深安町	福山市	1273.56	〃	〃	〃	1961.1.1 1961.3.31	〃

島 根 県



将来の開発計画について

島根県の総合開発計画として斐伊川・宍道湖・中海総合開発計画がある。これは斐伊川の抜本的治水対策として斐伊川を付替して直接日本海に導くとともに、斐伊川流域に多目的ダムを建設して関係住民を永久に洪水の危険から守り、宍道湖・中海を干拓して土地造成と宍道湖・中海を淡水化して沿岸既耕地の塩害防止ならびに沿岸用水不足地約 5 485 ha の用水を確保し干拓地の用水源とするほか工業用水水道用水に利用する。なおこれに付帯してさらに効果的に電源開発、港湾整備、臨海工業地帯の造成を行なってこの地域の社会経済的水準の飛躍的向上を図ろうとするものである。この計画の第 1 段階として、斐伊川を現状のままとして治水上支障のない中海約 3 000 ha の干拓と、宍道湖・中海の淡水化を図ることとする。これには湖面を土堰堤で締め切り、

内部を排水路～排水機により湖内あるいは境水道に排水する。

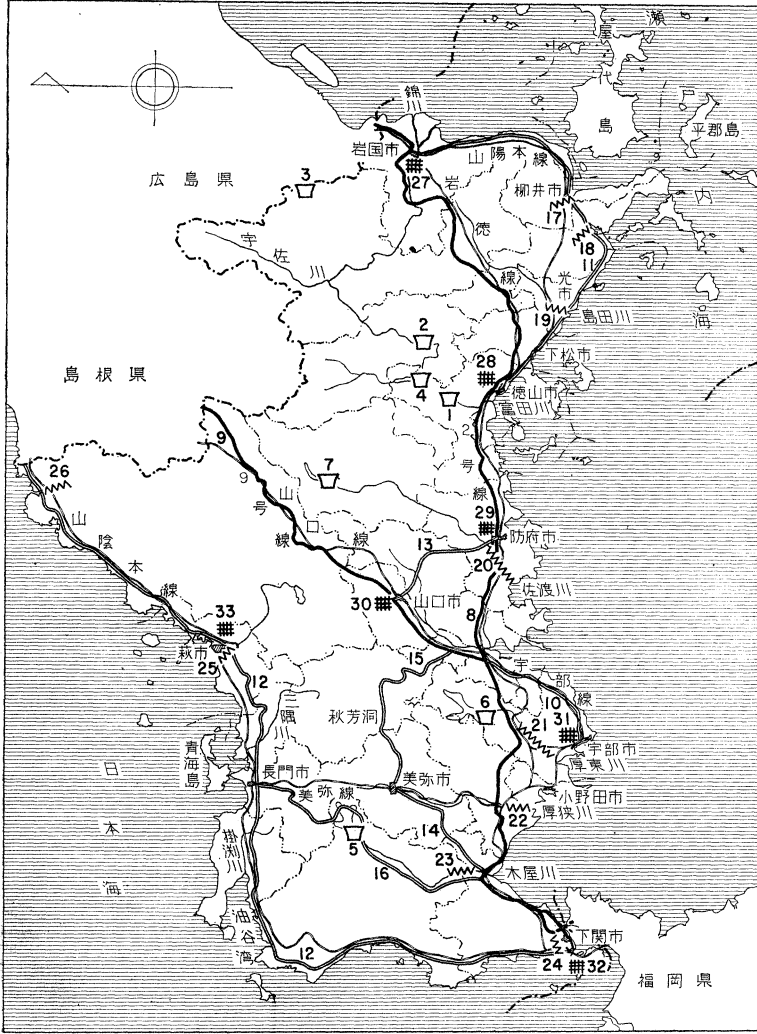
用水については宍道湖・中海の淡水化した水を利用するものである。中海・宍道湖の淡水化計画については、締切樋門の容量は 3 000 t 級船舶の航行に必要な規模とする。その総事業費は 96 億円である。これによる効果は水稲 9 300 t の収量をはじめビール麦、飼料作物が多量に取れ効率 1.04 である。その上中海の東端には重要港湾である境港を有し鉄道・道路により京阪神および山陽市場と直結しているので、中海臨海工業地帯造成計画が立てられている。この地帯に期待出来る工業は機械工業、造船、食料品を始め多種多様にわたっているのでこの地域の工業の産業基盤を整備し山陰地方の経済の中核地帯として飛躍的發展を図らんとするものである。

工事区分	番号	工事件名
ダム工事	1	浜田ダム建設工事
	2	周布川ダム建設工事
道路工事	3	2 級国道広島浜田線道路改良工事
	4	2 級国道広島松江線道路改良工事
	5	松江有料道路新設工事
鉄道工事	6	三江南線建設工事
橋梁工事	7	川本新大橋新設工事
河川工事	8	斐伊川改修工事(直轄)
	9	静間川改修工事(中小河川)
	10	七瀬港改修工事
港湾工事	11	江津港改修工事
	12	浜田港改修工事

位置および交通案内	工事々務所所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工業者	施工年月 竣工予定年月	備考
(山陰線 浜田駅、バス)	浜田市黒川町3747	112	動力式、多目的ダム、発電出力 2000 kW	島根県	熊谷組	1959.7~ 1963.7	施工中
二級国道広島島浜田線田ノ 原下車	ダム地点那賀郡弥栄 村大字小坂	33.3	越流型コンクリート重力式	中国電力	前田建設	1960.2~ 1961.10	完成済
那賀郡金城村 浜田駅より広島行バス	浜田土木事務所 浜田市黒川町	120	線形改良 L=1163 m W=5.5 m, 6.5 m トンネル L=310 m	島根県	森本組 橋本建設	全体 1961~1965 1961.6.13 1962.3.9	
飯石郡赤来町 " 三刀屋町 (木次線 木次駅、バス、 三刀屋)	木沢土木事務所 大原郡木次町	112	線形改良 L=1604 m W=6.5 m トンネル 2カ所 L=100 m, 590 m	"	森本組 旭建設 水野組	全体 1961~1965 1961.6.18 1962.3.20	
松江市横浜町~八束郡玉 湯町湯町 (松江駅、バス)	松江市乃木浜町	全体 458	L=5867 m W=6.5 m 償還期間 25年	国 公 団	中四地建 道路公団	1953.9~ 1956.4 1956.4~ 1958.6	
邑智郡羽須美村下口羽 (三次駅、バス)	邑智郡羽須美村下口 羽	270		国 鉄	大成建設	全体 1960.10~ 1962.10 1961.4 1961.12	式敷~下口羽
邑智郡川本町 (三江北線川本駅、徒歩)	川本土木事務所 邑智郡川本町	67.56	ゲルバー・プレート・ガーダー L=218.0 m, W=6.00 m 跨線、跨道橋	島根県	高田機工 水野組	全体 1959~1961 1961.4.14 1961.10.30	
山陰線 いずもし駅	出雲工事々務所 (出雲市)	昭35~44 127	掘さく、築堤	建設省	直 営	竣功予定 1969	
山陰線 いわみおいた駅	大田土木事務所 (大田市)	総事業費 43.04 36年度まで 27.08		島根県	直 営	1951~1966	
境線 さかみみなと駅	境港工事々務所 境港市大正町	昭36~40 20.4 昭36 (2.5)	プレバクト防波堤工事	運輸省	直 轄	1961.4~ 1965	
山陰本線 いわみごうつ 駅	浜田土木事務所駐在 (江津市)	昭36~40 14.8 昭36 (2.75)	河口港、テトラポット導流堤工事	島根県	直 営	1961.4~ 1965	
山陰本線 はまだ駅	浜田土木事務所 (浜田市)	昭36~40 22 昭36 (4.4)	矢板セル岸壁工事	島根県	大本組	1961~1965	



山口県



山口県都市一覽

(昭和36年10月現在)

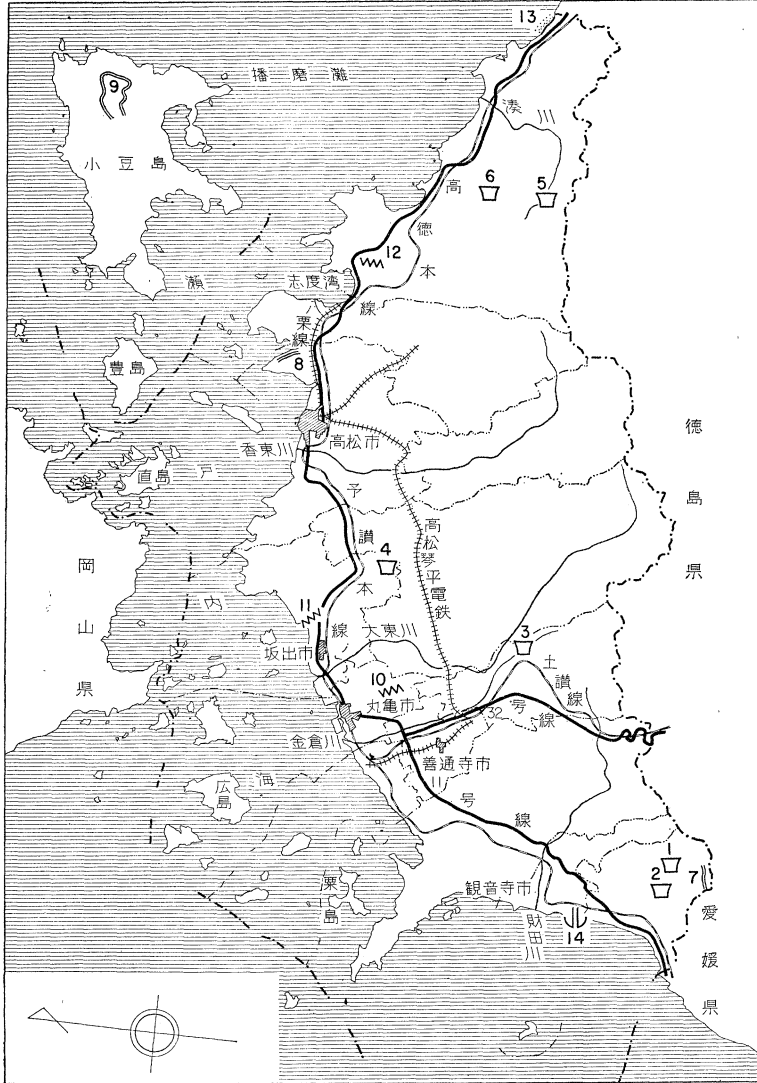
都 市 名	市制施行日	面積 (km <sup>2</sup> )	人 口
下 関	明 22. 4. 1	217.43	246 941
宇 部	大 10. 11. 1	202.49	166 632
山 口	昭 4. 4. 10	214.48	87 695
萩	昭 7. 7. 1	137.72	56 831
徳 山	昭 10. 10. 15	206.22	77 246
防 府	昭 11. 8. 25	183.41	94 513
下 松	昭 14. 11. 3	87.92	44 693
岩 国	昭 15. 4. 1	218.01	100 346
小 野	昭 15. 11. 3	38.58	55 192
美 長	昭 18. 4. 1	60.48	37 615
長 門	昭 29. 3. 31	224.99	39 704
柳 井	昭 29. 3. 31	151.93	30 903
	昭 29. 3. 31	127.36	40 717

工事区分	番号	工 事 件 名
ダム工事	1	富田川総合開発事業 (川上ダム)
	2	錦川総合開発事業 (菅野ダム)
	3	小瀬川総合開発事業 (小瀬川ダム)
	4	錦川利水事業第一期 (向道ダム)
	5	木屋川利水事業 (木屋川ダム)
	6	厚東川利水事業
	7	佐波川総合開発事業
道路工事	8	一級国道2号線 道路整備事業
	9	一級国道9号線
	10	二級国道山口山陽線
	11	二級国道徳山岩国線
	12	二級国道下関益田線
	13	主要県道防府山口線
	14	主要県道下関萩線
	15	主要県道小郡三隅線
	16	主要県道下関長門線
河川工事	17	柳井川中小河川
	18	田布施川 "
	19	島田川 "
	20	佐波川直轄河川
	21	原東川中小河川
	22	厚狭川 "
	23	木屋川 "
	24	武久川 "
	25	阿武川 "
	26	田万川 "
都市計画	27	臥竜橋通り 岩国停車場保津室ノ木尾津 縦登浜崎
	28	天神前衛生
	29	赤間通り
	30	上清水御堀
	31	新町藤曲
	32	彦 官
	33	萩駅御許町

位置および交通案内	工事々務所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工業者	施工年月 竣工予定年月	備考
徳山市上村字間上 (国鉄 周防富田駅)	同 左	102.4 (内工事専用費12.4)	多目的ダム(治水・工業用水) 重力式コンクリート	山口県	大林組	1958~1961	完成
都濃郡都濃町 大字金峰上東松室 (国鉄 徳山駅)	都濃郡都濃町 大字須々方字本郷 (同 左)	1018.4 ダム共同費 530.3 隧道 〃 145.2 工事専用費 182.4 発電 〃 160.8	多目的ダム (治水・工業用水・発電) 重力式コンクリート	山口県		1959~1965	工事中
玖珂郡美和町大字坂上 (国鉄 岩国駅)	佐伯郡佐伯町浅原 (国鉄 岩国駅)	151.0	多目的ダム(治水・工業用水) 重力式コンクリート	山口県 広島県	奥村組	1956~1963	工事中
徳山市大字道理字日野 (国鉄 徳山駅)	同 左		多目的ダム(上水道・工業用水・ 発電), 重力式コンクリート	山口県 中国電力	清水建設	1937~1940	完成
豊浦郡豊田町大字大河内 (国鉄 小月駅)	同 左	107.9	多目的ダム(治水・灌漑・上水道 ・工業用水・発電) 重力式コンクリート	山口県	間組 清水建設	1940.8~ 1955.3	完成 1947.10 一時中止 1950.8 完成
宇部市大字二俣瀬字木田 (国鉄 厚東駅)	同 左	11.0	多目的ダム(工業用水・発電・上 水道), 重力式コンクリート	山口県 宇部興産	間組	1940~1948	完成
佐波郡徳地町大字野谷	同 左	168.6	多目的ダム(治水・工業用水・灌 漑・発電), 重力式コンクリート	山口県	大林組	1952~1955	完成
山口県岩国市~下関市 (国鉄 岩田駅 国鉄 三田尻駅)	山口県岩国市錦見岩 國々道, 防府市西佐 波令, 各工事々務所	175.5	一級国道2号線改良および舗装 巾員 3.5m を 7.5m に改良およ び舗装 L=60 000 m	建設省		1961~1965	
山口県山口市~阿東町 (国鉄山口市線 宮野駅)	山口県道宮野工事々 務所 山口県山口市	304.9	一級国道9号線改良および舗装 L=45 153 m 巾員 3.0m を 6.5m に改良舗装	山口県			
山口県宇部市, 小野田市 山口市(国鉄 宇部駅)	宇部土木出張所 山口県宇部市松月掘	107.3	付替新設改良舗装 W=19.5~13.0 m L=6 560 m	山口県			
山口県光市平生町, 柳井 市由宇町, 岩国市 (国鉄 柳井駅)	柳井土木出張所 山口県柳井市	87.6	改良および舗装工事 W=3.0m を 7.5m に 改築 L=38 250 m	山口県			
山口県豊浦町, 豊北町, 油谷町, 日置村, 三隅町 萩市(国鉄 下関駅)	下関土木出張所 山口県下関市長府	170.2	改良及舗装 W=3.0m ~ W=6.5m に改築 L=43 745 m	山口県			
山口県防府市, 吉敷郡大 内町(国鉄三田尻駅下車 又は国鉄山口市線 山口駅)	防府市防府土木出張 所, 山口市山口市土木 出張所	64.7	改良および舗装 W=4.5m を 9.0~11.0m に改 良舗装 L=11 260 m	山口県			
山口県下関市, 美祿市, 秋芳町, 美東町, 旭村 (国鉄小月駅下車又は 国鉄美祿線 吉則駅)	山口県下関土木出張 所, 美祿市美祿土木 出張所	27.9	W=4.0m を 6.5m に改良舗装	山口県			
山口県小郡町, 美東町, 三隅町 (国鉄小郡駅)	山口県山口市山口, 美祿市美祿, 長門市 長門, 各土木出張所	45.2	W=4.5m を 6.5m に改良舗装	山口県			
山口県下関市菊川町, 豊 田町(国鉄小月駅下車)長 門市(長門正明市駅)	山口県下関市下関, 豊田町豊田, 長門市 長門, 各土木出張所	29.2	改良および舗装	山口県			
柳井市馬皿	柳井市南浜区	24	河川の改修	山口県		1958~1967	
熊毛郡田布施町	〃	18	〃	山口県		1951~1960	
河玖郡周東町	〃	53	〃	山口県		1954~1963	
光市小周防	玖珂郡玖珂町	74	〃	建設省		1954~1966	
防府市西佐波令	防府市南八王子	150	〃	山口県		1962~1971	
宇部市二俣瀬	宇部市東区	24	〃	山口県		1957~1966	
美祿郡秋芳町	美祿市大嶺町	115	〃	山口県		1961~1970	
厚狭郡山陽町	東区松月掘	18	〃	山口県		1960~1969	
下関市吉田	下関市長府町	21	〃	山口県		1954~1963	
豊浦郡菊川町	豊浦郡豊田町	18	〃	山口県		1953~1962	
下関市武久	下関市長府町	21	〃	山口県			
萩市河添	萩市御許町	18	〃	山口県			
阿武郡田方川町	〃	18	〃	山口県			
岩 国 市	同 左	5.3 4.2 25.8	改良と舗装	山口県	未定 日野組(舗装の一部)	1957~1963 1960~1963 1962~1965	
徳 山 市	〃	14.3	舗装, 立体橋	山口県	未定	1958~1962	
防 府 市	〃	10.4	改良, 舗装, 立体橋	山口県	藤本組 (立体橋と舗装の一部)	1958~1962	
〃	〃	9.2	改良, 舗装	山口県	未定	1961~1965	
山 口 市	〃	19.8	改良, 舗装, 立体橋	山口県	オリエンタル 東重工業 (立体橋と改良の一部)	1959~1963	
宇 部 市	〃	28.3	改良, 舗装	山口県	栄建設, 中国建設 (舗装の一部)	1956~1965	
〃	〃	7.6	〃	山口県	未定	1961~1965	
下 関 市	〃	6.7	〃	山口県	吉原建設 (舗装の一部)	1959~1966	
萩 市	〃	12.3	〃	山口県	西日本復興建設 (舗装の一部)	1958~1964	

# 香 川 県

香  
川  
県



工事区分	番号	工 事 件 名
ダム工事	1	杵田川総合開発事業 五郷ダム工事
	2	豊稔池用水改良事業
	3	県営満濃池用水改良 事業
	4	坂出工業用水府中調 整池
	5	湊川総合開発事業 五名ダム工事
	6	津田川総合開発事業 割石ダム工事
道路工事	7	曼陀トンネル有料道 路
	8	屋島ドラブウェー建 設工事
	9	小豆島ドライブウェ ー
河川工事	10	土器川改良事業
	11	綾 川
	12	鴨部川
海岸保全	13	引田海岸 災害復旧助成工事
土地改良	14	国営代行 香川県三豊干拓事業

## 香 川 県 の 将 来 計 画

現在の本州～四国間の交通は、もっぱら海上輸送に依存しており、特に貨物は、ほとんど小型帆船にたよっているもので、最近における輸送の増加に大きな障害となっているのが実情であります。

本州～四国間における現在および将来の交通輸送を処理するためには、機帆船などの海運に多くを托すことは、近代輸送の要請にそわず、また鉄道連絡船あるいは自動車航送船が強化され

ても輸送の安全などでおのずから限度があり、ここに海上輸送によらない抜本的な対策として瀬戸大橋の早急な実現が要望されているものであります。

連絡橋の架橋については、現在建設省、国鉄などが中心となり、技術的な調査が着々と進められていますが、早急に調査を完了し、国家的な産業経済の強力な動脈線として、岡山、香川を結ぶ瀬戸大橋を1日も早く着工したいものであります。

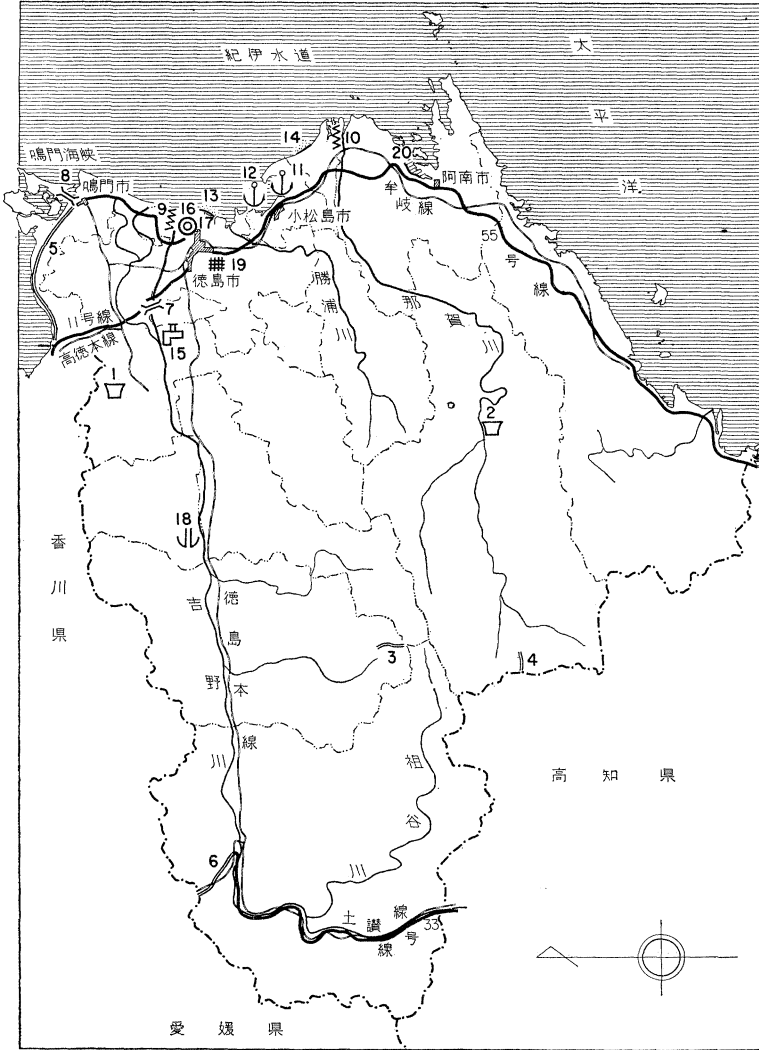
ダム工事	1	宮川内ダム
	2	長安ロダム
道路工事	3	県道一宇貞光(梓)線
	4	二級国道 高知木頭徳島線
	5	一級国道 鳴門線
	6	一級国道 池田高知線
橋梁工事	7	名田橋架設工事
	8	小鳴門橋架設工事

位置および交通案内	工事事務所所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工業者	施工年月 竣工予定年月	備考
予讃線 観音寺駅、バス 五郷行	香川県観音寺土木出張所	69	コンクリート重力直線式総貯水量 250万t	香川県	未定	1960～ 1964. 3	
国鉄予讃線 観音寺駅、 琴平バス五郷線に乗り、 落合停留所、徒歩	豊後池土改良地区事 務所 観音寺市大野原町	0.055	形式 扶壁式連続アーチダム 堤長 145.4 m、堤高 30.3 m ダム体積 21 201 m <sup>3</sup> 総貯水量 59万 t	〃	県直営	1926～1930	
高松駅下船 琴平電鉄築港駅から琴平 行乗車、榎井駅 (国鉄 土讃線琴平駅)	県営金倉川用水改良 事業所 仲多度郡溝湊町	54	形式 アースダム(中心刃金式) 堤長 155 m、堤高 32 m ダム体積 217 765 m <sup>3</sup> 総貯水量 1 540 万 t	〃	西松建設	～1955	
予讃線鴨川駅、徒歩	県坂出土木出張所	230	コンクリート重力直線式総貯水量 910万 t	〃	未定	1962. 4～ 1966. 3	
高德線白鳥駅、バス五名 行	県長尾土木出張所	24	放水孔に孔弁 1.9 m ハウエルバルブカーバルブチ ュープ 2 門 総貯水量 61万 t	〃	奥村組 東芝電機	1952～1956	
国鉄予讃線高松駅、大川 バス田面停留所	県長尾土木出張所	29	総貯水量 76万 t	〃	奥村組	1959～1962	
香川県三豊郡大野原町五 郷海老浜、徳島県三好郡 油島町佐野(国鉄 観音 寺駅、五郷バス)	県観音寺土木出張 所観音寺楽町	25.0	延長 2 500.0 m 巾員 6.0 m	香川県道路公 社(近く設立 予定)(香川 県庁内)	未定	1962. 4～ 1963.12	途中五郷温 泉ヘルセン ターあり
高松市屋島中町 〃 屋島東町 (国鉄 高松駅、バス)	屋島ドライブウェー 屋島営業所 高松市屋島中町	20.0	延長 3 700.0 m 巾員 6.0 m 路面 アスファルト舗装道	屋島ドライ ブウェー	大洋建設工業	1959. 4～ 1961. 4	国立公園屋 島地域内に あり
香川県小豆郡土庄町 〃 内海町 (高松港、航路土庄港、 バス・大阪港、航路坂 手港、バス)	県土庄土木出張所 小泉郡土庄町	60.0	延長 15 000.0 m (内 3 500.0 m 完成) 巾員 6.0 m	香川県なら びに日本道 路公団 (調査中)	小豆郡建設業者	完成部分 1960. 5～ 1961. 5	名勝寒霞 渾四方指、鏡 子溪が沿線 にある
丸亀市土器町 (予讃線 丸亀駅) 鏡歌郡坂山町(予讃線 坂出駅、琴平バス川井) 仲多度郡溝湊町(高松駅 琴電羽間駅)	普通寺土木出張所 普通寺市普通寺町	87	河積の増加およびのり線の整正	香川県		1950. 4～ 1975. 3	
坂出市加茂町 (予讃線 鴨川) 坂出市府中町、坂出市新 宮下(予讃線 坂出駅琴 平バス新宮)	坂出土木出張所 坂出市坂出町東大浜	39	〃	〃	〃	1942. 4～ 1967. 3	
大川郡長尾町 (高德線 造田駅) 大川郡志度町 (高松駅、琴電バス)鴨庄)	長尾土木出張所 大川郡長尾町大字長 尾東	34	〃	〃	〃	1946. 4～ 1967. 3	
大川郡引田町 (高德線 引田駅)	長尾土木出張所引田 支所 大川郡引田町役場内	20	消波工による護岸の保全	香川県		1962. 1～ 1966. 3	
観音寺市柞田町山田及び 三豊郡大野原町花稻地先 (国鉄予讃線 観音寺駅、徒歩)	香川県三豊干拓事業 所 観音寺市昭和町	56	潮受堤防コンクリート扶壁式 延長 2 986 m 造成面積 田 103 ha 畑 3.9 ha	香川県	別子建設	1952～1966	

徳 島 県

坂野郡土成町平間 (国鉄 鴨島駅、バス)	宮川内ダム工事事務 所 坂野郡土成町宮川内	63.0	口多目的ダム(治水、農業) ダム高 36 m、長 140 m 体積 50 000 m <sup>3</sup>	徳島県	請員(未定)	1961. 8～ 1964. 3	
那賀郡上那賀町長安口 (国鉄 徳島駅、バス)	長安口堰堤管理事務 所 那賀郡上那賀町長 安口	810.0	多目的ダム(治水、農業、発電) ダム高 83 m、長 200 m 体積 283 000 m <sup>3</sup> 最大 61 000 kW	〃	鹿島建設	1953. 1～ 1955.12	既 設
美馬郡一字村 (国鉄 真光駅、 バス・徒歩)	脇町土木出張所一字 支所 美馬郡一字村	7.0	剣山ドライブウェイとして陸上 自衛隊に工事を委託 長 14 000 m、全巾 5.0 m	徳島県	陸上自衛隊 109 施設大隊 および請負	1959. 8～ 1964. 3	請負分は構 造物のみ
那賀郡木頭村四ツ足堂峠 (国鉄 徳島駅、 バス・徒歩)	高知県側	50.0	県界をトンネルで結ぶ トンネル長 1 840 m 巾 6.0 m	徳島県 高知県	未定	1961.10～ 1963. 3	工事は高知 県に委託
鳴門市より香川県境に至 る	建設省鳴門出張所	39.6	海岸沿い道路	建設省		1961～1963	工費は37年 度分
阿波池田より高知に至る	建設省池田出張所	76.0	山岳道路	〃		1961～1965	工費は37年 度分
徳島市不動町 坂野郡藍住町 (国鉄 徳島駅、バス)	徳島土木出張所 徳島市上助任町 4	42.5	ディビダーク方式 PC 橋 全長 800 m、巾 8.0 m	徳島県	別子建設 赤松土建	1959. 8～ 1963. 3	
鳴門市撫養町 (国鉄 鳴門駅、バス)	鳴門土木出張所 鳴門市撫養町	41.1	鋼補剛構吊橋 曳鉤ケーソン 長 441.4 m、巾 7.0 m	〃	松尾橋梁 銭高組	1959.12～ 1961. 7	有料橋既設

徳島県



徳島県の将来計画

徳島県は後進性打破のため、工業立県を強力に推進中である。これがため道路整備はもちろん、工場用地造成、港湾改修、工業用水確保へ全力をあげているが、目下計画中の事業に橋港改修計画および勝浦川総合開発計画がある。橋港の勢力圏是那賀川全流域にわたり、豊富な林産資源、石灰石などの鉱物資源と、那賀川総合開発による水資源と相まって、橋港工業地帯としての立地条件は優秀である。よって橋港周辺に約 1000 万 m<sup>2</sup> を埋立てて、石

油関連および鉄鋼関連産業を誘致し、これにともなって天然の良港たる橋湾(水深 16 m)を利用して、大工業港を建設する計画である。また勝浦川総合開発計画は、勝浦川中流部の災害防除と共に、工業用水、発電の共同施設として、正木ダム(勝浦郡上勝町)を実施調査中で、すでに小松島工業ふ頭工事に着手しその形態を整えつつある。これ等事業を推進すると共に、懸案の本土連絡橋架設実現へ努力いたしたい。

工事区分	番号	工事件名
河川工事	9	吉野川河川改修工事
	10	那賀川河川改修工事
港湾工事	11	金磯ふ頭
	12	本港ふ頭
海岸保全	13	沖の州海岸堤防災害復旧事業
	14	今津坂野海岸災害復旧助成事業
上水道および工業用水	15	徳島市上水道第2期拡張事業
下水道	16	徳島市下水道事業
	17	徳島市下水道終末処理施設整備事業
土地改良	18	阿波用水第1期工事
都市計画	19	街路事業 元町安宅線立体交差工事
埋立工事	20	埋立および浚渫(土地造成)

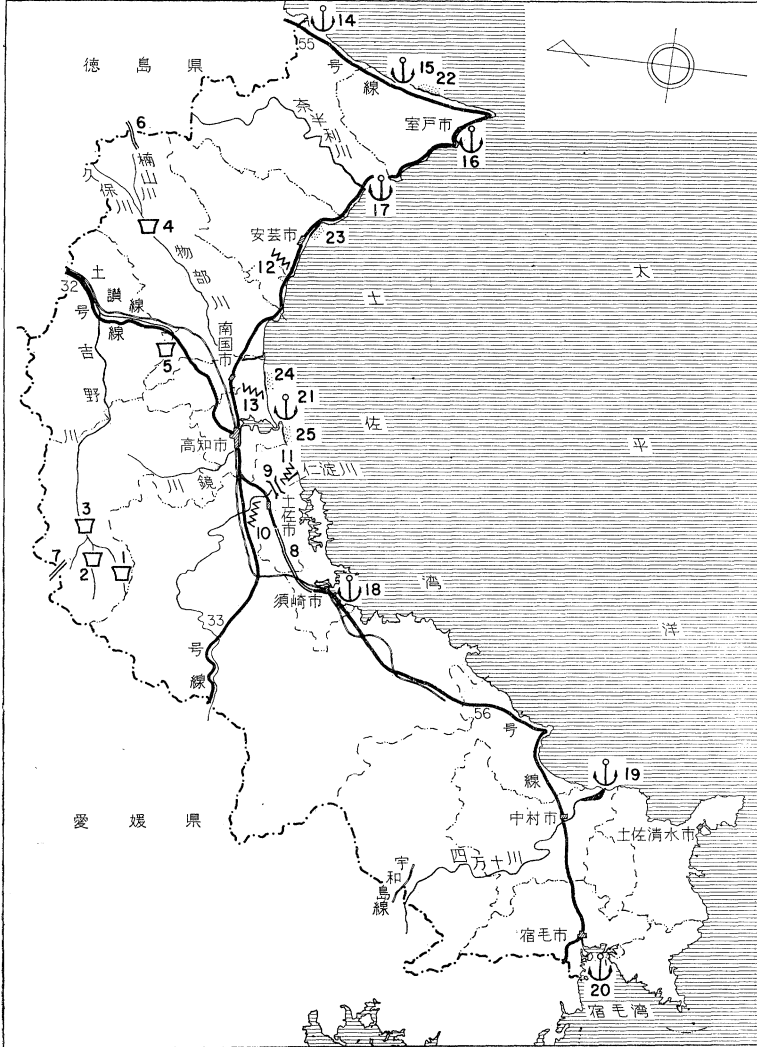
ダム工事	番号	工事件名
ダム工事	1	大寿ダム
	2	長瀬
	3	大橋
	4	永瀬
	5	穴門川
道路工事(新設)	6	二級国道 高知木頭徳島線
	7	主要地方道 高知西条線
	8	二級国道 松山高知線
橋梁工事	9	仁淀大橋

位置および交通案内	工事々務所所在地	工 費 (1000万円)	工 事 特 徴	事業主体	主要施工業者	施 工 年 月 竣工予定年月	備 考
吉野川河口より約40km 支流の岩津(狹窄部)の 間を改修	建設省 徳島工事事務所 徳島市上吉野町三	33	河川堤防工事 低水高水護岸工事	建設省		1961.4~ 1962.3	継続事業
阿南市北部に位置し河口 より約16km上流と支 川桑野川の改修をふくむ	同上	災害をふく む	堤防漏水防止工事 内水排除	〃			〃
小松島市金磯	第三港建 小松島港 工事事務所 新港 小松島市	75.3	矢板式 1万t 1バース 500万t 5バース	運輸省	直 営	1960.4~ 1966.3	
小松島市新港	同上	30.0	棧橋 1万t 1バース	〃	〃	1955.4~ 1960.3	既 設
徳島市沖の洲町高洲	徳島県徳島港務所 徳島市万代町5丁目	56.6	コンクリートブロックによる 消波工	徳島県	赤松土建 建設	1961.12~ 1965.3	運輸省海岸
小松島市和田島町 那賀郡那賀川町 (国鉄 赤石駅, バス)	徳島県河川課 徳島市万代町1丁目	100.5	ミックスド イン プレース パ イルによる遮水壁および六脚ブ ロックによる突堤, 根固工	〃	西松建設 研興業	1955.4~ 1960.3	既 設
水源池 名西郡石井町第十 配水池 徳島市成山西の九	徳島市水道部 徳島市南内町	76.0	浄水設備を要しない伏流水取水 方式	徳島市	直営および 請負(未定)	1960.4~ 1965.3	
徳 島 市	徳島市下水道建設事 務所 徳島市南内町	173.6	合流式 1051ha	徳島市	直営および 請負(赤松土建)	1947.11~ 1968.3	
徳 島	同上	36.0	高速散水濾床式(中級処理)	〃	直営および 請負(未定)	1960.4~ 1967.3	
水源池 阿波郡阿波町吉野川中流 岩津地点 (国鉄 川田駅)	阿波用水土地改良区 阿波郡市場町	29.48	2段揚水施設 第一機場実揚程 8.0m 第二 〃 41.6m 受益地 阿波郡阿波町市場町 板野郡土成町吉野町	徳島県	大成建設 高組 赤松土建 野組	1943.4~ 1955.4	既 設
徳島市幸町	徳島土木出張所 徳島市上助任町4	15.1	地下道式立体交差	徳島県 国鉄	西松建設 岡田組	1960.2~ 1961.3	既 設
阿南郡橋町	阿南土木出張所 阿南市建設課 阿南市富岡町殿町	13.0		徳島県 阿南市	阪神築港	1961.12~ 1962.5	

高 知 県

高知市発国道33号線及主 要道高知西条線にて 2時間半	なし(吉野川)	不 明	中空重力式(揚水式発電) 高 さ 72.0m 長 191.0m 満水標高 780.0m	四国電力	間 組	1959.8 竣功	
2時40分	〃(〃)	48.1	重 力 式 高 さ 70.0m 長 187.0m 満水標高 663.0m	〃	〃	1949.5 〃	
3時間	〃(〃)	3.1	重 力 式 高 さ 70.0m 長 187.0m 満水標高 574.0m	〃	〃	1940.3 〃	
高知市発国道第194号線及 同195号線にて2時間半	管理事務所(物部川) 物部村永瀬	311.2	重 力 式 高 さ 25.0m 長 205.0m 満水標高 196.0m	建設省	〃	1955.8 〃	
土佐山内間大瀬の谷 高知発国道32号線, 1時間半	土佐山田町繁藤 (吉野川)	559.5	中 空 重 力 式 高 さ 70.0m 長 234.0m 満水標高 418.0m	四国電力	鹿島建設	1963.9 予定	
高知市発国道194号線及 同195号線にて3時間30 分	四つ足峠隧道工事々 務所 物部村別府	65.6	トンネル延長 1840.0m 巾員 5.5m	高知県	竹内建設	1964.9 予定	四足峠トン ネル
高知市発国道33号線及高 知西条線にて3時間30分	西条土木出張所 愛媛県西条市	愛媛県不明 高知県 14.7	トンネル延長 923.4m 巾員 5.5m	高知県 愛媛県	鹿島建設	1963.3 〃	寒風山トン ネル(委託 工事)
高知市発国道33号線及松 山高知線, 1時間	伊野土木出張所 吾川郡伊野町	60.4	車道巾員 6.5m	高知県	三谷建設 報国工 西土地	1963.3 〃	
高知発1国道33号を朝倉 より2国道松山高知線を 須崎に向ふ, 高知より約 40分の地点	仁淀大橋架設事務所	64	側1径間曲線橋 50.0m 3径間連続 2[3@50m] 〃 3[3@31.26m] 単統合成桁 31.26m 橋長 632.01m 巾員 11.50m 斜角右 70°0	高知県	取合通 柳生建設	1964.3.31	

高知県



愛媛県の計画

愛媛県の地勢上、中国、九州および阪神地方との結びつきは特に重要である。このため将来計画として阪神地区の結びつきを南日本国道（神戸～淡路島～徳島～松山～大分）および四国縦断道路により、中国・四国・九州連絡道路にて、中図・九州との、経済文化の交流を行なうべく計画している。中国・四国・九州連絡道路は、尾道～今治間に、11の橋梁を設けて、向島、因の島、生口島、大三島、伯方島、大島を結ぶ。一番長い橋梁は、橋長1500mにおよぶものである。経過地は、松江～尾道～今治～松山～八幡浜～三崎～佐賀の関～大分に至る。三崎、佐賀の関間には、700tのフェリーポート二隻を、設けるよう計画され、接岸施

設を施工中である。一方県内産業の発展については、西条、壬生川の臨海工業地帯をふくめた、瀬戸内海沿岸の工業開発計画が進んでいる。この計画達成には、公共事業による道路、港湾、電力、住宅、工業用水の整備が必要である。このため壬生川港を6万t級の大型船舶の出入港、西条港を15000t級のものとするよう計画する一方、埋立14145500m<sup>2</sup>（4279800坪）、工場適地10822500m<sup>2</sup>（3274000坪）を造成し、工場、住宅用地を確保し、加茂川、中山川にダムを設け、治水、電力、工業用水、上水道を開発する。道路は、一、二級国道の完全整備を終り、輸送の万全をはかるべく道路網を確立する。

工事区分	番号	工事件名
河川工事	10	日下川地盤変動
	11	仁淀川口災害復旧
	12	和食
	13	後川地盤変動
港湾工事	14	甲浦港改修
	15	佐喜浜港
	16	室津港
	17	奈半利港
	18	須崎港
	19	下田港
	20	片島港
	21	高知港
海岸保全	22	鹿岡海岸復興
	23	安芸
	24	十市砂浜海岸地沈
	25	長浜

ダム工事	番号	工事件名
ダム工事	1	国領川総合開発事業（鹿森ダム）
	2	道前道後水利総合開発事業（面河ダム）
	3	銅山川ダム
	4	鹿の川ダム

道路工事	番号	工事件名
道路工事	5	2級国道松山高知線道路改良工事
	6	主要地方道高知西条線 寒風山隧道工事
	7	2級国道松山小松線道路改良工事
	8	1級国道11号線道路改良工事
	9	1級国道33号線道路改良工事
	10	東伊予有料道路

橋梁工事	番号	工事件名
橋梁工事	11	岩松大橋
	12	重信川新橋
	13	肱川大橋
	14	重信橋

位置および交通案内	工事事務所所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工業者	施工年月 竣工予定年月	備考
高岡郡日高村日下～河内(バス)	伊野土木	50	放水トンネル	高知県	鹿島	1953～1961	
香川郡春野村仁西(バス)	〃	16	導流堤	〃	大林	1953～1958	
安芸郡芸西村和食(バス)	安芸土木	13	函キヨ	〃	竹内	1953～1957	
南国市浜改田(バス)	後川 〃	11	〃	〃	藤本	1956～1962	
安芸郡東洋町 高知～甲浦(車) 4.5時間	室戸土木出張所	4.5	物揚場 (-4) 58 m 道路舗装 1536 m <sup>2</sup> 浚渫 13410 m <sup>3</sup> , 防波堤 60 m	高知県	熊谷組	1961～1965	
室戸市佐喜浜 高知～佐喜浜(車) 4.0時間	〃	15.2	堀削 91000 m <sup>3</sup> 護岸 667 m	〃	三谷組	〃	
室戸市室津 高知～室津(車) 3.0時間	〃	67.8	海壁 747.5 m 堀削 (-5) 228000 m <sup>3</sup>	〃	森組	〃	
安芸郡奈半利町 高知～奈半利(車) 2.0時間	安芸土木出張所	15.0	堀削 57020 m <sup>3</sup> , 浚渫 60350 m <sup>3</sup> 物揚場 (-3) 250 m 護岸 178.8 m	〃	〃	〃	
須崎市 高知～須崎(車) 1.0時間	須崎 〃	23.4	岸壁 (-5) 177.6 m 道路舗装 2160 m <sup>2</sup> 等	〃	高知港湾	〃	
中村市下田 高知～下田(車) 4.0時間	中村 〃	7.1	導流堤 122 m 物揚場(舗装) 5600 m	〃	阪神築港	〃	
宿毛市片島 高知～片島(車) 5.0時間	宿毛 〃	16.7	物揚場 (-4) 165 m 浚渫 85000 m <sup>3</sup> 道路舗装 17942 m <sup>2</sup> 港湾用地造成 42700 m <sup>2</sup> その他	〃	〃	〃	
高知市 高知市内(車) 30分以内	高知港事務所	237.5	浚渫 3568000 m <sup>3</sup> 港口防波堤 75 m 用地造成 1217600 m <sup>2</sup> 岸壁 (-6) 465 m その他	国又は高知県	阪神築港 高知港湾 飯野重工業	〃	
室戸市鹿岡	室戸土木	10.5	海岸堤 1900 m	高知県	竹内建設	1960～1962	
安芸市東浜～新堀	安芸 〃	7.5	〃 1200 m	〃	石建組 横山組	1960～1962	
南国市前浜～十市	後免土木	22.3	海岸防砂堤 4.6 km	〃	藤本, 柳生 豊園, 森本	1959～1962	
高知市長浜	高知 〃	12.1	〃 2.0 km	〃	高知港湾	1960～1962	

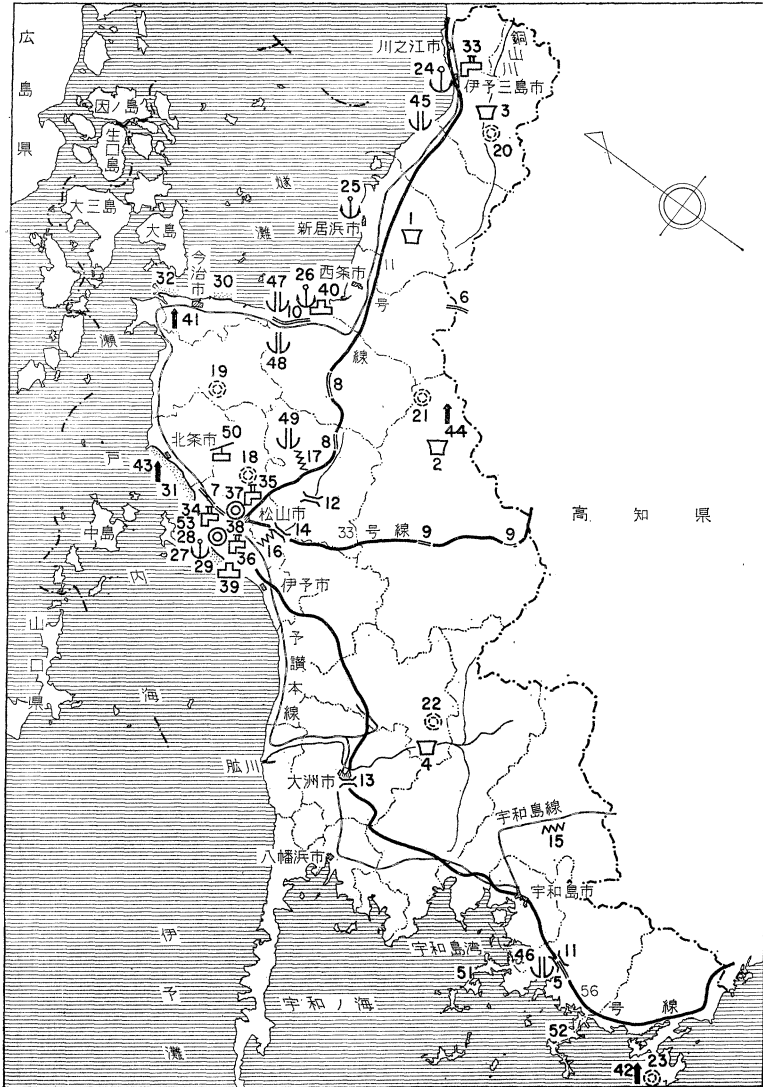
愛 媛 県

新居浜市角野町鹿森 (国鉄 新居浜駅, バス)	鹿森ダム建設工事事務所 新居浜市角野町	730	治水, 発電, 工業用水	愛媛県	熊谷組 田原製作所 大島工業	1958.4.1～ 1963.3.31	全体事業費 730000
上浮穴郡面河村大字笠方 温泉郡川内町大字清川 (国鉄 松山駅, バス)	道前道後水利総合開発事務所(農林省) 松山市松松町 道前道後発電建設事務所(県)温泉郡川内町大字落出	9133.4	発電, かんがい, 工業用水 圧力トンネル, 無圧トンネルが長く, 地質の複雑な四国山脈を横断する	農林省 愛媛県	鹿島建設, 大成建設, 熊谷組, 奥村組, 西松建設, 呉造船, 清水建設, 三菱電機	1957.4.1～ 1963.3.31	全体事業費 9133400
伊予三島市金砂町 〃 柏木(国鉄) 伊予三島駅, 省営バス)	銅山川ダム管理事務所 伊予三島市金砂町	2752.5	治水, かんがい, 発電	愛媛県	奥村組, 鹿島建設, 酒井鉄工所 東芝電機	1949.4.1～ 1954.3.31	竣功
喜多郡肱川村大字鹿の川 (国鉄 大洲駅, 省営バス)	鹿の川ダム管理事務所 喜多郡肱川村大字鹿の川	3927	治水, 発電	〃	清水建設 呉造船 三菱電機	1953.10.1～ 1958.12.9	〃
北宇和郡津島町, 吉田町 (国鉄 宇和島駅, バス)	宇和島土木事務所 宇和島市和霊町	155	延長 4604.5 m	愛媛県	三好工務店, 西南建設, 泉建設	1961.5.16～ 1962.3.31	全体事業費 837000
西条市 (国鉄 西条駅, 車)	西条土木事務所 西条市明屋敷	83.1 (内高知県 委託 33)	トンネル延長 926.2 m	〃	鹿島建設	1961.9.8～ 1962.3.31	全体事業費 243789
松山市 (国鉄 松山駅, バス)	松山土木事務所 松山市宮田町	117	延長 4077 m	〃	松下組, 阿部土木, 誠興業	1961.5.18～ 1962.3.31	全体事業費 855500
温泉郡川内町, 周桑郡丹原町 (国鉄 松山駅, バス)	建設省松山工事事務所 松山市藤原町	238	延長 3700 m トンネル2カ所, 橋梁1カ所	建設省	清水建設 鹿島建設 二神組	1961.4.1～ 1962.3.31	全体事業費 382000
上浮穴郡柳谷村落出 (国鉄 松山駅, 国鉄バス)	同上	85	延長 1750 m 橋梁2カ所	〃	新日本土木 国際道路	1961.5.11～ 1962.3.31	全体事業費 3781000
周桑郡三芳町, 壬生川町 (国鉄 壬生川駅, 徒歩)	有料道路管理事務所 周桑郡壬生川町高須	297	アスファルトコンクリート舗装 厚さ 0.1 m 延長 6058 m 有効巾員 7.5 m	道路公団	別子建設, 井原建設, 二神組, 安藤工業	1958.11.1～ 1960.9.20	竣功, 営業
北宇和郡津島町 (国鉄 宇和島駅, バス)	宇和島土木事務所 宇和島市和霊町	65.8	別建加藤式井筒沈下工法	愛媛県	柿田工務店 柿田機工 未定	1961.9.7～ 1962.3.31	全体事業費 78900
温泉郡重信町 (伊予鉄 見奈良駅, 徒歩)	松山土木事務所 松山市宮田町	6.81	PC3径間連続桁橋	〃	〃	〃	全体事業費 99660
大洲市大洲 (国鉄 大洲駅, バス)	大洲土木事務所 大洲市大洲	114.73	突折式3径間連続鋼管桁橋	〃	松尾橋梁, 上田建設, 梶原建設	1958.7.1～ 1961.3.31	竣功
松山市森松町 (伊予鉄 森松駅)	建設省松山工事事務所 松山市藤原町			建設省	松尾橋梁	1950.3.31	竣功



愛 媛 県

愛  
媛  
県



工事区分	番号	工 事 件 名
河川工事	15	三間川河川改修工事
	16	重信川河川改修工事
	17	重信川砂防事業
観光施設 および 観光計画	18	奥道後観光開発
	19	鈍川観光開発
	20	金砂湖開発
	21	石鎚山面河溪開発
	22	鹿の川湖開発
	23	鹿島開発
港湾工事	24	三島港改修工事
	25	新居浜港改修工事
	26	壬生川港改修工事
	27	松山港改修工事
海岸保全	29	海岸保全高潮対策事業 南吉田浜海岸
	30	高潮対策事業 富田海岸
	31	災害土木助成事業 北温海岸
	32	地盤変動対策事業 波止浜(水門)海岸
上水道および 工業用水	33	伊予三島市上水道事業
	34	松山市上水道事業
	35	松山、松前地区工業用水道事業
下水道	36	松山市工業用水道事業
	37	松山市下水道築造事業
工業用地計画 および宅	38	松山市下水道終末処理施設整備事業
	39	松山港今出地区
公園緑地	40	壬生川港新港地区
	41	瀬戸内海国立公園 波止浜集団施設地区
土地改良	42	足摺国定公園 鹿島集団施設地区
	43	瀬戸内海国立公園 鹿島集団施設地区
	44	国定公園 面河集団施設地区
	45	長津平拓事業
特殊鉄道	46	岩松 "
	47	燧灘 "
	48	大明神川左岸用水改良
	49	富浦堰用水改良
その他	50	松山城山ロープウェイ
	51	西国西南航路改修 細木航路
	52	" 船越航路
	53	松山市西部地区ガス発生供給事業

「各県建設工事案内」の終了にあたって

47 巻 4 号より7ヵ月間にわたり 97 ページを費やして連載したこの欄も、本号をもって一応終了させていただきます。

依頼した資料提供の締切りが今年の 12 月末ころであり、かつ府県工事を主体としたため、日本の全建設工事を網羅できたわけではなく、記述もまた不統一となりましたことを深くお詫び申し上げます。しかしながら今までほとんど取上げられなかった各府県の一括した工事状況の紹介ということに、中途半端ではありますが、ひとつの意義をお認めいただき現場見学の参考などに御利用いただければ望外の幸せであります。

御多忙のところ煩雑なデータを収集して下さいました各府県土木部長ならびに、担当者各位に厚く御礼申し上げる次第です。

位置および交通案内	工事事務所所在地	工費 (1000万円)	工事特徴	事業主体	主要施工業者	施工年月 竣工予定年月	備考
北宇和郡広見町, 三間町 (国鉄 宇和島駅, バス)	宇和島土木事務所 宇和島市和雲町	25	築堤, 護岸, 河床掘削, 用地補償 延長 2220 m	愛媛県	愛媛建設 清家 営	1961. 4. 1~ 1962. 3. 9	全体事業費 578 000
松山市余土, 重信町見奈良 (国鉄 松山駅, バス)	建設省松山工務事務所 松山市藤原町	26.85	築堤, 堤防舗装, 床固工	建設省	直 営	1961. 4. 1~ 1962. 3. 31	2 480 000 5 年 380 000
温泉郡重信町横河原 (国鉄 松山駅, バス)	同 上	100.47	流路, 谷止工	〃	直松川 営組	1961. 4. 1~ 1962. 3. 31	2 100 000 5 年 580 000
松山市 (松山駅, 伊予鉄バス)	奥道後観光開発 松山市一番町	22	ユースホステス	愛媛県奥道 後観光開発	〃	〃	温泉観光セン ター開発予定
越智郡玉川村 (国鉄 今治駅, バス)	玉川村役場 越智郡玉川村	30	国民宿舎	玉川村瀬戸 内バス	〃	〃	瀬戸内バスの 温泉センター 開発
伊予三島市金砂町 (国鉄 伊予三島駅, バス)	伊予三島市 伊予三島市西町	〃	〃	伊予三島市	〃	〃	〃
上浮穴郡面河村 (国鉄バス 久万駅, 乗替「面河」行)	上浮穴郡面河村役場 上浮穴郡面河村	〃	キャンプ設備, 石槌山登山道計 画スキー場	面河村伊予 鉄バス	〃	〃	〃
喜多郡肱川村大字鹿の川 (国鉄 大洲駅, バス)	喜多郡肱川村役場 喜多郡肱川村	〃	ダム貯水池の遊覧船周遊, 漕艇 場	肱川村宇和 島自動車	〃	〃	付近に小蔵温 泉あり
南宇和郡西海町鹿島 公園緑地「鹿島」に同じ	西宇和役場 南宇和郡西海町	〃	キャンプ場, 休けい場	西海町	〃	〃	〃
伊予三島市三島 (国鉄 伊予三島駅)	三島土木事務所 伊予三島市三島町	3.6	防波堤, 物揚場	愛媛県	未 定	〃	〃
新居浜市西原 (国鉄 新居浜駅)	新居浜市港湾局 新居浜市西原	8.88	物揚場, 浚 渫	新居浜市	阪神築港	1961. 9. 10~ 1962. 3. 31	〃
周桑郡壬生川町壬生川 (国鉄 壬生川駅)	丹原土木事務所 周桑郡丹原町今井	5.9	防 波 堤	愛媛県	安藤工業 丹下組	1961. 8. 25~ 1962. 3. 31	〃
松山市高浜町 (伊予鉄 高浜駅, 徒歩)	松山土木事務所 松山市宮田町	8	道路, 物揚場, 浚 渫	〃	中 矢 組	1961. 9. 15~ 1962. 3. 14	〃
松山市大可賀 (伊予鉄 三津浜駅)	運輸省松山工務事務所 松山市三津浜町	14	防波堤, 物揚場, 浚 渫, 岸壁工	運輸省	阪神築港	1961. 4. 1~ 1962. 3. 31	〃
松山市南吉田 (伊予鉄バス スターミナル, バス)	松山土木事務所 松山市宮田町	3.2	港湾における海岸保全事業の代 表的なもの	愛媛県	二 神 組	1961. 5. 24~ 1962. 3. 31	〃
今治市喜田村 (国鉄 今治駅, バス)	今治土木事務所 今治市仲小路	1.4	海岸部	〃	野間工務店 門田組	1961. 8. 16~ 1962. 2. 22	〃
松山市堀江町, 北条市浅海 (国鉄 堀江駅, 徒歩)	松山土木事務所 松山市宮田町	66.562	助成事業の規模として大きいもの	〃	地元業者	1955. 4. 1~ 1961. 3. 31	竣 功
今治市波止浜 (国鉄 波止浜駅)	今治土木事務所 今治市仲小路	24.22	軟弱地盤上に構築した水門工事	〃	鹿島建設	1954. 1. 1~ 1963. 3. 31	〃
伊予三島市中曾根町 (国鉄 伊予三島駅)	伊予三島市水道課 伊予三島市西町	20	発電余水を利用し貯水池による もの急速沈沈方式	伊予三島市	扶 桑 建設	1957. 4. 1~ 1961. 8. 31	竣 功
松山市垣生町 (国鉄 松山駅)	松山市公営企業局 松山市 2 番町	60	ポンプ運転, ワンマンコントロ ール	松 山 市	直 二 神 管 組	1937. 4. 1~ 1961. 3. 31	〃
松山市南吉田, 塩屋, 畑寺 (国鉄 松山駅)	松山公営事業局 松山市 1 番町	169.97	道前道後幹線水路より取水し松 山港周辺の臨海工業地帯へ 10 600 t/日の用水を供給する	愛媛県	未 定	1959. 4. 1~ 1964. 3. 31	全体計画 1 699 700
松山市保免 (国鉄 松山駅)	松山市公営企業局 松山市 2 番町	24.5	重信川の表流, 地下水 34 000 t/日 を帯人松山工場へ圧送する	松 山 市	久保田鉄工	1961. 4. 1~ 1962. 3. 31	245 000
松山市新玉町他市内 (国鉄 松山駅, 電車)	松山市役所下水道課 松山市 2 番町	8.45	下水管の拡張, 改良, 油圧ジャ ッキによるパイプ推進埋設工法 採用	松 山 市	鹿島建設, 中村 組, 大洋建設	1961. 4. 10~ 1962. 3. 31	全体事業費 645 000
松山市生石町 (伊予鉄バス スターミナル, バス)	同 上	7	高率撒布濾床法による終末処理	〃	荏原インフィル テ	〃	540 000
松山市南吉田, 今出	県公営事業局土地 造成課 松山市 1 番町 壬生川土地造成建設 事務所 周桑郡壬生川町吉井	〃	〃	愛媛県	修 1 組 茂茂土建 若松築港	1958. 4. 1~ 1968. 3. 31	全体事業費 456 000
周桑郡壬生川町, 壬生川	〃	〃	〃	〃	〃	1957. 4. 1~ 1966. 3. 31	2 275 000
今治市波止浜, 近見山 (国鉄 波止浜駅)	今治土木事務所 今治市仲小路	3.9	道路, 展望台, および単独施設	厚 生 省 愛 媛 県	〃	1952. 4. 1~ 1962. 3. 31	〃
南宇和郡西海町鹿島 (国鉄バス 平城, 乗替「中泊」行, 定期船)	御荘土木事務所 御荘町平城	1.2	キャンプ場, 棧橋, 国民宿舎, 休けい所	〃	〃	1958. 4. 1~ 1962. 3. 31	〃
北条市鹿島 (国鉄 北条 駅, 徒歩, 渡船)	北条市役所 北条市北条町	3	国民宿舎, 周遊道路, 上水道	愛 媛 県 北 条 市	〃	1960. 4. 1~ 1963. 3. 31	〃
上浮穴郡面河村 (国鉄 久 万駅, 「面河」行に乗替)	久万土木事務所 上浮穴郡久万町	0.3	道 路, 駐 車 場	〃	〃	1957. 4. 1~ 1961. 3. 31	民間にて宿 舎整備
宇摩郡土居町津根 (国鉄 土居駅, 徒歩)	長津宇拓事業所 宇摩郡土居町津根	3.14	干拓堤防, 樋門	愛媛県	井 原 建設	1952. 4. 1~ 1964. 3. 31	〃
北宇和郡津島町 (国鉄 宇和島, バス)	岩松宇拓事業所 北宇和郡津島町	14.4695	〃	〃	一若建設, 平田 高月組, 柿山工 務店	1942. 4. 1~ 1962. 3. 31	〃
西条市, 壬生川町, 三芳 町 (国鉄 西条駅)	燧灘宇拓事業所 西条市三芳町	60.6140	〃	農 林 省	〃	1946. 4. 1~ 1964. 4. 1	〃
周桑郡三芳町 (国鉄 三 芳駅, バス, 徒歩)	大明神川左岸事業所	1.921	土 堰 堤	愛媛県	直 営	1961. 4. 10~ 1962. 3. 30	〃
温泉郡重信町 (伊予鉄バス 横河原駅, 徒歩)	富浦堰事業所	2.087	頭 番 工	〃	誠 興 業	1961. 10. 25~ 1962. 3. 20	〃
松山市堀の内町 (東雲町)	松山城山ロープウェ イ事務所 松山市堀 の内町 (東雲町)	3.35	3線交走式 延長 330 m 高さ 65 m 18名乗り 300人/時間	松 山 市	安全索道	1955. 3. 23~ 1955. 7. 29	1955. 8. 7 閉 通
北宇和郡宇和海村蔭瀬 (宇和島港 定期船, 徒歩)	西国西南航路開さく工 場 宇和島市朝日町	10.79	運河延長 80 m 20 m, 水深 -3 m	運 輸 省	直 営	1956. 4. 1~ 1961. 3. 31	竣 功
北宇和郡津島町成, 南宇和 郡内海村魚神山 (国鉄 宇 和島駅, バス, 定期船, 徒歩)	同 上	3.6	運河延長 170 m 20 m, 水深 -3 m	〃	一若建設	1961. 2. 1~ 1966. 3. 31	全体事業費 23 400
松山市西部地区 (国鉄松山 駅, 伊予鉄三津浜, 徒歩)	松山市公営企業局 松山 2 番町	4.26	ブタンガスによるガス供給 供給戸数 1 800 戸	松 山 市	丸善ガス開発	1961. 10. 1~ 1962. 5. 31	69 117